

昆山市と友好の大切さを確認

中国江蘇省昆山市(平成17年友好都市提携)

昨年9月27日から30日まで、田原市教育委員会から嶋津教育長ら2名が田原市の友好都市である中国・昆山市を訪問しました。昆山市は上海圏に位置する人口200万の都市で、経済のエネルギーと中国の歴史が感じられる都市です。



●昆山市庁舎

●これまでの交流

昆山市と田原市は、平成18年から隔年に10人程度の中学生の交流を行っており、これまでに5回実施されています。しかしこの間、中国での地震で昆山市からの派遣が中止になったり、インフルエンザの流行で田原市からの派遣が中止になったりしたほか、日中の政治関係の不安定さなどから、交流は必



●昆山市にある中国一の水郷と称される周荘

ずしもスムーズとはいえません。

●これからの方向

今回の訪問はこうした状況の中で、今後の交流のあり方を話し合うために行われたものです。訪問中は、外事弁公室や葛江中学校(田原市との交流学校)で、昆山市の副市長や教育局長と率直な意見交換を重ねました。そして「子どもたちが直接触れ合い、それぞれの国の文化や生活が感じられる交流の場をつくることは大切」と確認しあい、引き続き中学生の交流を行うこととしました。



●嶋津教育長(左から3人目)と昆山市副市長(同4人目)

▶政策推進課

☎23局3507

みんなで取り組む防災・減災

しろちゃん

防災知恵袋

避難について②

10

前

回、避難について掲載しましたが、いくつか質問をいただいたので、今回はそれらにお答えします。

■避難所に食事や毛布の用意はありますか？

ビスケットとペットボトルの水は風水害避難所に、毛布は校区防災倉庫に配備してあります。しかし、これらは突発的に災害が発生した場合など、避難準備ができなかった方のために配備しています。台風などあらかじめ避難準備ができる場合は、できる限り避難者自身で必要な食料などを持参してください。

■避難所にペットを連れて行くのもいいですか？

連れてくることは可能です。平成26年6月に環境省が発行したガイドラインではペット同行の避難を推奨しています。これは動物愛護だけでなく、被災者である飼い主の避難を支援することなどの観点に

よるものです。

ただし、鳴き声や臭いなどでトラブルとなる可能性があることや、アレルギーなどで動物は受け入れられないという他の避難者がいる可能性もあります。

このため、避難所ごとに具体的な受け入れ場所やルールを定めるのは限りません。ご理解とご協力をお願いいたします。

また、避難所にペットを連れてくる場合は、次の点にご協力ください。

- 基本的なしつけや予防注射を受けていること。
- 食料や排泄袋など、飼育に必要なものは、飼い主自身で準備すること。
- 普段ケージで飼育している場合は、ケージも持参すること。

▼防災対策課 ☎23局3548

☎ <http://www.city.tahara.aichi.jp/>